

## 1. 略歴

- 1990年3月 北海道大学文学部文学科言語学専攻課程卒業  
1990年4月 旭化成工業株式会社入社  
1994年3月 明治大学文学部史学地理学科考古学専攻卒業  
1996年3月 東京大学大学院人文社会系研究科考古学専門分野修士課程修了  
1996年4月 東京大学文学部助手（附属常呂実習施設勤務）  
2004年4月 北海道常呂町教育委員会社会教育課ところ遺跡の森主幹  
2005年2月 博士（文学）学位取得 東京大学大学院人文社会系研究科  
2006年4月 東京大学大学院人文社会系研究科 准教授

## 2. 主な研究活動

### a 専門分野

北東アジア考古学

### b 研究課題

北海道を中心とした北東アジア地域の考古学的研究を専門とするが、特に近年は以下の2点を主要な課題として、北海道やロシア極東地域でフィールドワークを中心とした調査研究を行っている。

- (1) アイヌ文化成立過程の考古学的研究
- (2) 日本列島とアジア大陸の「北回りの交流」に関する研究

### c 主要業績

#### (1) 著書

共著、熊木俊朗、『講座日本の考古学3 縄文時代（上）』、青木書店、2013.6  
編著、大貫静夫監修、福田正宏・シェフコムード、I. Ya.・森先一貴・熊木俊朗編、『環日本海北回廊の考古学的研究（I）-ヤミフタ遺跡発掘調査報告書-』、東京大学大学院人文社会系研究科附属常呂実習施設、2014.3

#### (2) 論文

熊木俊朗、「北海道東北部の続縄文文化とサハリン・北海道」、『Arctic Circle』、86、4-9頁、2013.3

#### (3) 学会発表

国内、佐藤宏之・I.Shevkomud・大貫静夫・森先一貴・福田正宏・熊木俊朗・國木田大・S.Kosityna・M.Gorshkov、E.Bochkareva・尾田識好・夏木大吾・大澤正吾・内田和典・Yu. A. Mochanov、「アムール下流域コンドン1遺跡の調査 -更新世/完新世移行期の石器群-」、日本考古学協会第78回総会 研究発表、立正大学、2012.5.27  
国内、大澤正吾、I.Shevkomud・福田正宏・大貫静夫・熊木俊朗・國木田大・佐藤宏之・尾田識好・夏木大吾・M.Gorshkov、E.Bochkareva・内田和典・森先一貴、「ウディリ湖遺跡群の考古学的調査（2012年度）」、第14回北アジア調査研究報告会、石川県立歴史博物館、2013.2.9  
国内、熊木俊朗・國木田大・山田哲、「2012年度北海道北見市大島2遺跡発掘調査報告」、第14回北アジア調査研究報告会、石川県立歴史博物館、2013.2.9  
国内、熊木俊朗、「最寄貝塚の学史的評価と最近の調査成果」、北海道考古学会創立50周年記念講演会「北の遺跡を発掘する -北海道考古学の成果と展望-」、2013.10.5  
国内、熊木俊朗・I.シェフコムード・福田正宏・國木田大・M.ゴルシュコフ・大貫静夫・A.シポバロフ・M.ガブリルチュク、「アムール河口域ダリジャ湖遺跡群の考古学的調査」、第15回北アジア調査研究報告会、札幌学院大学、2014.3.1  
国内、夏木大吾・ワシレフスキー、A.・大貫静夫・佐藤宏之・グリシェンコ、V.・福田正宏・熊木俊朗・國木田大・パシェンツェフ、P.・モジャエフ、A.・森先一貴・ペレグドフ、A.・役重みゆき・高鹿哲大・ルシカ、G.、「2013年度スラブナヤ5遺跡発掘調査報告」、第15回北アジア調査研究報告会、札幌学院大学、2014.3.1  
国内、福田正宏・佐藤宏之・國木田大・役重みゆき・夏木大吾・垣内彰悟・久我谷溪太・西村広経・高鹿哲大・熊木俊朗・辻誠一郎・森先一貴、「北海道湧別市川遺跡の発掘調査」、第15回北アジア調査研究報告会、札幌学院大学、2014.3.1

(4) 予稿・会議録

国内会議、熊木俊朗、「最寄貝塚の住居について」、モヨロ貝塚発見 100 年シンポジウム「もっと知りたい！モヨロのくらし」、網走市エコセンター2000、2013.10.27

国内会議、熊木俊朗・福田正宏・國木田大、「鈴谷貝塚と鈴谷式土器」、国立歴史民俗博物館共同研究『柳田國男収集考古資料の研究』第 6 回研究会、2014.3.23

(5) 展示

「常呂資料陳列館第 2 回企画展 新着資料展 トコロチャシ跡遺跡のオホーツク文化」、國木田大、2012.11.11～2012.12.24

「常呂資料陳列館第 3 回企画展 常呂実習施設の歩み」、國木田大、2013.11.9～2013.12.25

### 3. 主な社会活動

(1) 他機関での講義等

非常勤講師、日本赤十字北海道看護大学、「北海道の自然と文化」、2012.6、2013.6

特別講演、斜里町立知床博物館、「環日本海北回廊地域における先史文化交流 -アムール下流域とサハリンの考古学調査-」、2014.2

(2) 学会

日本考古学協会埋蔵文化財保護対策委員 (2012.4～2014.3)

(3) 行政

北見市史編集委員会委員 (2012.4～2014.3)

北見市常呂自治区社会教育推進会議委員 (2013.4～2014.3)

北見市文化財審議委員会委員 (2013.4～2014.3)

北見市史跡整備委員会委員 (2014.2～2014.3)

(4) 学外組織(学協会、省庁を除く)委員・役員

常呂川流域文化遺産活用推進事業実行委員会、委員長 (2013.4～2014.3)